

高齢者の生活支援推進員の配置について

1. 生活支援推進員とは

高齢者が安心して住みやすいまちづくりを目指し、地域の住民組織や関係団体と連携して、ささえあい活動の推進や生活支援の充実を図る。また、地域でボランティアとして活動する方の養成・支援を行うほか、高齢者のこれまでの経験を地域で活かせるような環境づくりに取り組む。

2. 区での配置

配置圏域	人数	委託先	
第1層(区全域)H27年配置	2	社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会	
第2層 (包括圏域) R3年配置	菊かおる園・東部	2	社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団
	中央	2	NPO 法人 コミュニティランドスケープ
	ふくろうの杜	2	NPO 法人 いきがい安心ジョイフル結の会
	西部	2	NPO 法人 ワーカーズコープ

3. 活動内容

地域課題・ニーズ把握

協議の場や関連団体、包括との課題・ニーズの把握

ネットワーク構築

公的機関やNPO、民間機関などの関係構築

ニーズとサービスのマッチング

地域内の把握したニーズとサービス提供者をマッチング

4. 活動支援の研修実施

区実施【前期・後期】

豊島区が考える生活支援体制整備事業について 他

都実施【全2回】

住民主体の地域づくりの理念と実践、他自治体との交流

モデル事業によるコーディネーター研修【全2回】

他自治体の活動報告を受け、豊島区での活動を考察 他

5. これまでの成果

連携の構築		生活支援体制の構築		
関係機関と顔の見える関係づくり 民生委員、区民ひろば、高齢者クラブ、地域文化創造館	包括、CSW見守りとの定例会 包括の地域課題の検討、熱中症訪問、キーパーソンの紹介	実施中		
		コロナ禍で「だれでも食堂」が開催できないため、休止中はお弁当の配布	マスク着用のない高齢者が来店するスーパーで困り事の呼びかけを行いながらマスク配布	元気あとおし事業を活用し、雑司が谷公園の清掃活動
検討中				
		外出意欲が低下した方の外出を促すため地域資源(トイレ、ベンチ)MAP作成	高齢者が多い団地で地域と協力し、ゴミ出し支援の仕組みづくり	特別養護老人ホームの送迎車を使用し、買物難民の多い地域での買物支援